

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和5年 10月18・21日

1. 初期支援(はじめのかかわり)

参加者 常勤 3/3 非常勤11/11

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
1. 初めての利用者には特に利用者および家族の状況や願いをよく聴き取り、職員間で共有する(責任者:西村所長) 2. 初期支援について、利用者が慣れるまで、職員間でより丁寧に観察し気づきを報告しあう。(責任者:武元副所長)

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
① 前回の課題について取り組みましたか?	12	2	0	0

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	12	2	0	0	0
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	10	2	1	0	1
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	12	1	0	0	1
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	10	4	0	0	0

できている点
① 利用開始前に、アセスメントなどで得た本人の基本情報を会議の場や書面などで共有している(12) ② その後の利用時については、その都度、本人の様子などを携わった職員がリーダーに報告、共有しあう。連絡ノートや会議、朝のミーティングを活用する(5) ③ スタッフがそれぞれのやり方で、本人の不安が無いよう、丁寧に声掛けしている。できるだけ慣れてもらうよう努めている。(7) ④ 家族の声を聴き、不安なところは話し合い改善していく ・家族の方が来られた時、本人の家庭での様子を知るためにできるだけ話しかけるように心がけている

できていない点
① 情報共有はできているが、その人の目標や今後の計画も話し合う場にした方が良い ④ 利用者に不安なく利用してもらえるように、と思っているがいろいろな不安を受け止めるまでには少し時間が必要。 ・介護者の不安を受け止め、配慮する ・家族との関係 ・ゆっくり関わることができていない

なぜ?どうして?できていないのか?(その理由)
② 家族と本人の思いが同じではない。 ④ 介護者の不安を掘り下げるのは、時間もかかるし難しい。(ケアマネが度々の訪問や声掛けで利用者さんの心情をよく把握されていると思うが) ・時間的に断片的にしか関わっていないので、目の前の問題解決にとどまっている

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和5年 9月 日

2. 「～したい」の実現  
(自己実現の尊重)

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画

1. 本人や家族とのコミュニケーションを通して、利用者の願いもくみ取れるよう工夫する。(責任者:西村所長)  
2. 利用者の目標は、具体的にわかりやすく設定する(責任者:ケア・マネ)

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
①	前回の課題について取り組みましたか?	6	6	1	0	1

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	3	9	0	0	2
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	10	0	0	2
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	10	0	0	2
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	6	6	0	0	2

できている点

②本人の今の思い、これからどうしていきたいか、ファイルを見たり直接本人に聞いたりしている。ケア会議などでケアマネより詳しく説明があり、よく理解できている(5)

- ・来所されるようになってから、表情が穏やかに笑顔がたくさん見られるようになった方が多いのは、目標に近づけた表れかな?と思う

② ・当面の目標を目指した関りができている

- ・本人の顔色や様子を見て、散歩やトイレに行くなど工夫をしている
- ・当面の本人の希望に添えるよう本人とコミュニケーションをとっている

③ よく話を聞いて、できるだけ「～したい」に寄り添っているが、いつもと違う体調の変化などは職員間で共有している。

できていない点

① ②具体的な目標設定が難しい(日々の生活を送ることが第一になるので)

- ・本人の目標(ゴール)についてのケアプランが確認できていない
- ・目標がわかっている様々な工夫をしても、近づけない方も中にはおられる(Ex:食べない等)

② 本人の思いと家族の思いが違うので、設定しにくい

③ 利用者さんの願いがわかることが難しいのでは?(2)

なぜ? どうして? できていないのか?(その理由)

④ スタッフ各人がそれぞれ工夫をしているが、あれは少しくまいった、この時はこうだったなど、みんなで集中的に話してみることが足りない。

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

## 前回の改善計画

1. 連絡帳、毎朝の会議、ケア会議などを利用して、利用者にかかわる情報を互いに密に報告・連絡・相談しあう（責任者：常勤職員）
2. ケアマネは家族からの情報などを、その都度職員に伝え、柔軟な対応ができるようにする。（責任者：ケアマネ）

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない
①	前回の課題について取り組みましたか？	13	1	0	0

## ◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか？	3	7	4	0	0
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	11	3	0	0	0
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	9	4	0	0	1
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	10	4	0	0	0
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	12	1	0	0	1

## できている点

- ① 以前の暮らし方は 10 個以上ではないが、それに等しいくらい把握できていると思う。
- ② 利用者への配慮や支援は密で(服薬、クーラー、食事等)本人の状況に合わせた介護はできている(5)
- ③④ ⑤職員間のコミュニケーションはとれているので、報・連・相など情報共有はできている。家族からの声も聴き、柔軟な対応ができています。状況に合わせ、食事の形態を変えたり、排泄時の声掛けを増やしたり、入浴時に本人のできることを自分でやらせてもらうなど、対応できている(7)利用者の相性も考え、接している。」

  - ・情報の共有はしている。
  - ・体調の変化などあれば、すぐに職員で共有し対応している(4)朝礼やノートでわからないことは他の職員に聞く
  - ・即時に支援できている(4)利用日でない時も、冷暖房の確認や服薬確認のために訪問したりする

## できていない点

- ① 10 個以上の把握ができてない(6)(細かいところまでは聞けない)
- ② 排泄要望が何回もあるときは様子を見る時がある。

## なぜ？どうして？できていないのか？(その理由)

- ① 聞く項目を作って聞くと、10 個以上把握できるかもしれない

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和5年 9月 日

4. 地域での暮らしの支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
1. 運営推進委員や民生委員などから、利用者について情報があれば職員と共有する（責任者：三宅理事長） 2. 家族の介護負担が軽減できるよう、困りごとを聴き、有効なアドバイスをする（責任者：西村所長）

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
① 前回の課題について取り組みましたか？	3	9	0	0	2

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	2	10	0	0	2
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れな いように支援していますか？	1	10	0	0	3
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどの ように過ごしているか把握していますか？	1	10	0	0	3
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の 資源等を把握していますか？	2	6	2	0	4

できている点
① 連絡帳や本人からの話をよく聞いて暮らしぶりを知るようにしている ② 本人の状態などを家族や介護者に伝えたり、それに基づいて対応してもらっている ・本人と家族の関係性を考えながら、お互いの希望を聞きつつ支援している ③ 地域の方にできるだけ話しかけるように心がけている。 ④ 必要であれば、民生委員にも連絡する。民生委員や地域住民からの意見で参考になりそうなものは職員に伝える 男山エリアの連絡は密である

できていない点
地域の民生委員さんがどなたなのか、把握できていない(2)

なぜ？どうして？できていないのか？(その理由)

5. 多機能性ある柔軟な支援

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
1. 運営推進委員や民生委員などを介して、地域の人の介護の不安や意見を事業所に寄せてもらう。 (責任者:三宅理事長)
2. 利用者が重度化しているが、「できること」に焦点を当てたケアを行い、引き続き、様々な日常の場面、行事などで利用者の出番を意識的につくっていく。(責任者:武元副所長)

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
① 前回の課題について取り組みましたか？	5	6	0	0	3

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	2	7	2	0	3
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	6	6	0	0	2
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	10	2	0	0	2
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	9	3	0	0	2

できている点
① 回数は少ないが、地域の関係者の声を聴いている
② 訪問、通い、泊など、本人や家族のニーズに合わせた支援ができています(3)
③ 変化については、口頭やノートで共有できています。(7)
④ 状況が悪そうな利用者も、散歩やゲームなどへの参加によって、状態が落ち着くなどの対応をとっている。 ・本人の状態をよく見て、柔軟な支援をしている(食事、入浴など) ・声掛けを待っている利用者もいる。少しの変化も見過ごさないで支援している ・その日の利用者によって、レクリエーションの内容は変えている(2)

できていない点
②宿泊を希望されても、応じきれないことがある。 行事等、曜日によって参加できない利用者がある

なぜ？どうして？できていないのか？(その理由)
②独居が不安で長期の宿泊を希望されても、施設ではないので難しい」

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和 5年 9 月 日

6. 連携・協働

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画

1. 感染症対策を講じながら介護予防事業、オレンジカフェ、地域講座など地域とのかかわりを続ける。また、地域での情報交換の会議にはできるだけ出席する。(責任者: 萬田事務局長)

2. 「コスモスだより」完成時に、関係機関に持参し、情報交換をする。(責任者: 西村所長)

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
①	前回の課題について取り組みましたか?	6	5	0	0	3

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2	6	1	0	5
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	3	4	1	0	6
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	5	2	3	3
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2	5	1	2	4

できている点

① 認定更新の際にはサービス担当者会議を開催している。また、市内で行われる研修には参加している

② 自治体や支援センターの研修、会議に参加している

③

④ ・コスモス文庫の持ち帰り自由の不要図書を事業所の通路側に置いておくと、中学生が立ち読みしている。  
 ・介護予防事業やオレンジカフェ等を開催して登録者以外の方が参加している  
 ・わかたけ保育園の迎時、メダカを見に来る。また、近所の方が花を見にきたり、写真を写しに来る(2)  
 ・きらっと☆シニア倶楽部に近隣の方が来られている場所が作れている(2)

できていない点

① 特になし

② 特になし

③ ・こちらから出向いて関わることは少ない  
 ・地域の活動に参加していない  
 ・コロナでイベントに参加していない(2)

④ コロナ禍で、子供との交流が途絶えている

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)

① 特になし

② 特になし

③ ・地域も高齢化が進んでいて、イベント等ほとんどない  
 ・コロナになると、周りに迷惑をかけるから

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和5年 9 月 日

7. 運営

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
1. 全職員との面談を実施し、運営などに関する意見を聞く機会を持つ。(責任者:三宅理事長)
2. 介護予防事業や地域講座やオレンジカフェなど、地域力向上の取組を引き続き実施する。(責任者:萬田事務局長)
3. 利用者、家族、介護者からの率直な意見を聞けるよう、職員みんなが意識して傾聴する。(責任者:西村所長)

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
① 前回の課題について取り組みましたか?	8	3	0	0	3

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	4	8	0	0	2
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7	5	0	0	2
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	5	1	0	5
④ 地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組を行っていますか?	1	6	1	0	6

できている点
① ・職員の意見を聞く機会を度々持っている ・賞与などを渡す時に、面談して要望などを聴く ・個人面談がある(2) ・ケア会議の場などでしっかりとっている
② ・利用者の方々からの意見や要望を聞く体制は整っている ・利用者や家族からの意見や苦情、不安等は皆で話し合い、改善に向けた支援をしている(5)
③ ・意見や苦情は必ず皆で共有している(2)
④ ・介護予防事業やオレンジカフェは続けている(2)。自治会には入会し、周りを歩いている方には挨拶、話をする

できていない点
① 職員一人一人の意見は明確ではない
② 特になし
③ 特になし
④ 保育園児との取り組みはできていない

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)

スタッフ個別評価・様式

実施日 令和5年 9月 日

8. 質を向上するための取組み

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
1. できるだけ多くの職員が参加できるように、研修の内容・日程を組む。(責任者:三宅理事長) 2. 災害対応として物資の購入や購入済み物品の管理を適切に実施し、BCPを作成する。(責任者:萬田事務局長) 3. 今後も、地域の事業所や医療関係者との連携を深め、地域としての取り組みを目指す(責任者:西村所長)

個人チェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
①	前回の課題について取り組みましたか?	7	4	0	0	3

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	7	6	0	0	1
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	7	2	2	1	2
③	地域連絡会に参加していますか	2	3	1	0	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5	6	0	0	3

できている点
① ・研修は実施し、職場外の研修にも参加している ・研修参加しているが、意識は個人差がある ・職場内外の研修に参加している(5)勉強になることが多い(2)いろいろな場面で生かせるよう心掛けている ・参加できるときには参加している(4) ・新聞やテレビの番組にはいつも気を付けて勉強している ・研修には積極的に参加している ② ・資格取得の研修に参加している ③ ④ ・BCP 策定中である。・飲み込みや転倒などの事故には注意して介護している ・災害時の対応研修に参加し、身近なところから見直している ・利用者が移動する際や何かを行う際には必ず注意して見守りをする

できていない点
① ・職場外の研修に参加した経験がない ② ・資格取得の研修に参加はしていないが、勉強はしている

なぜ? どうして? できていないのか?(その理由)
① ・目標がないと意識的な研修参加は難しい



スタッフ個別評価・様式

実施日 令和5年 9月 日

9. 人権・プライバシー

氏名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画
1. 引き続き、利用者の記録等が利用者、外部の目に触れぬよう常に注意する。(責任者:常勤職員) 2. 利用者のいるところで、他の利用者の話題を持ち出さないよう留意する。(責任者:常勤職員) 3. 利用者のプライバシーが侵されないよう環境を整える。(責任者:西村所長)

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
① 前回の課題について取り組みましたか?	10	2	0	0	2

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	NA
① 身体拘束をしていない	13	1	0	0	0
② 虐待は行われていない	13	1	0	0	0
③ プライバシーが守られている	13	1	0	0	0
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	9	1	0	0	4
⑤ 適正な個人情報の管理ができています	10	2	0	0	2

できている点	・人権・プライバシーへの配慮・認識は全職員できている ・コスモス男山が当初から目指してきた内容だ。 ・スタッフが個性は違うが、みんな利用者さんを尊重していると感じる。みんな理性的で笑顔で接しているところがとても良いと思う
①	・ない(4) ・立ち歩きが多いときは一緒に散歩をしたり、一緒に見守るようにしている(2)
②	・ない(3)
③	⑤・書類を外部の人や利用者に見えないように気を付けている(4) ・利用者のいる場所では、場所を変えて職員に伝えたり。小声で伝達するなどほかの利用者に聞こえないよう配慮している ・トイレや入浴時など必ず確認し、プライバシーは守っている(4)

できていない点
① ベッド上で動く方に対して、落下防止のために柵のないところに椅子を置くが、拘束に当たるか。 ② 特になし ③ 特になし ④ ・現在は成年後見制度の必要な方がおられない ⑤ ・利用者さんのいるところで、他の利用者の話題があがっていることがある

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)